

佐賀県 白石町

佐賀県白石町



エコ・アイス

拡める

「人と大地がうるおい輝く農穰のまち」の拠点として



佐賀県白石町庁舎

佐賀県白石町は、西に杵島山、東に有明海、南北には平野を潤す六角川と塩田川にはさまれた干拓で開けたまち。温暖な気候と肥沃な大地に恵まれており、米、レンコン、たまねぎ、イチゴなど高品質な農産物の一大産地で、全国に誇れるブランド品である。また杵島山は古くからの文化が花開いたところであり、安福寺（水堂さん）、稻佐神社、福泉禅寺など文化遺産の宝庫

でもある。

三町合併から5年が経過し、さらなる行政サービスの向上と行財政のスリム化を実現するためには、合併協定の大きな項目のひとつであった新庁舎を建設することが必要不可欠であった。「人と大地がうるおい輝く農穰のまち」の拠点として、①機能的で環境に配慮した庁舎、②町民の利便性を追及した庁舎、③都市公園区域

に調和した庁舎を目指して建設された。

空調設備にエコ・アイス（セントラル）、太陽光の採光・自然換気を可能としたエコボイド、また、屋上には太陽光発電設備を設置するなど維持管理費の低減や、地球環境問題へ配慮した「人と地球にやさしい庁舎」となっている。

また、施設規模が大きくなった分、電気料金が增加することも予想されていたが、各種割引制度（蓄熱割引など）により予想を下回る料金となった。氷蓄熱システムをはじめとした環境配慮設備を採用した効果がランニングコスト低減にも発揮されている。

佐賀県白石町庁舎

・所在地：佐賀県杵島郡白石長大字福田1247-1
 ・延床面積：7,933㎡ ・竣工：2010年

■蓄熱設備概要

エコ・アイス（セントラル） 熱源機：空冷チラー
 502kW × 1台（日本熱源システム）、氷重量：20t